

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	飯南町 (32386)
地域名 (地域内農業集落名)	頓原上 (武智、奥畑、張戸、迫)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	55.85 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	55.85 ha
② 田の面積	55.85 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.00 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	5.20 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<p>「担い手1」と任意団体のA、Bが農作業を請け負い、水稻・そば・大豆等を生産している。また、土地利用型の作物以外に、新規就農者、認定農業者が、パプリカ・トマト・メロン・レタス等高収益作物の栽培に取り組んでいる。しかし、集落内農家の高齢化などにより水路の維持、畦畔除草が年々困難になっている。</p>

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

任意団体のA、Bの法人化を図り、「担い手1」と共に地域の農地を維持する。また、これらの組織によって、水稻・そば・大豆等の作物栽培に注力するとともに、パプリカ・トマト・メロン・レタス等ハウス施設園芸、及び、レタス等の露地野菜の振興にも力を注ぐ。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

3つの組織への農地の集積・集約化を行っており、今まで以上に集落内の農地の維持保全に努める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率

60 %

将来の目標とする集積率

80 %

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

3つの組織への農地の集積・集約化

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
3つの組織の代表者が、農業委員会、しまね農業振興公社等と協力し、農地の維持に努める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地の賃借は農地中間管理機構を通じて行っており、今後も農地中間管理機構を通じて行う。
(3)基盤整備事業への取組
ほ場整備終了後30年を経過し、経年劣化した農業用施設の修繕を進め維持管理に努める。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
現在2名の新規就農者以外に新たな就農者を募集するとともに、農地の斡旋及び技術指導等の支援体制を構築する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
該当なし

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

中山間地である当地区は、鳥獣被害が多く、ワイヤーメッシュ、電気柵で被害防止に取り組んでいる。また、新規就農者を中心に、町のリースハウス事業を利用したトマト・パプリカ・メロン等の高収益作物の栽培に取り組んでいる。また、水田転作の一環とした春秋レタスの栽培も行っている。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農 (株)ファーム木精	水稲・そば等	23.54 ha	0.00 ha	水稲・そば等	23.54 ha	0.00 ha	1	
2	認農 (株)穀物倉庫	水稲・野菜等	0.85 ha	0.00 ha	水稲・野菜等	0.85 ha	0.00 ha	2	
3	認農 宇山 智明	水稲・そば	1.16 ha	0.00 ha	水稲・そば	1.16 ha	0.00 ha	3	
4	認就 戸田 瞬介・戸田 佳代	水稲・野菜	1.52 ha	0.00 ha	水稲・野菜等	1.92 ha	0.00 ha	4	
5	利用者 加瀬部 徹	水稲	1.14 ha	0.00 ha	水稲・野菜	1.69 ha	0.00 ha	5	
6	利用者 藤原 康治	—	0.00 ha	0.00 ha	水稲・牧草	1.23 ha	0.00 ha	6	
7	利用者 藤原 裕一郎	水稲	1.10 ha	0.00 ha	水稲	1.10 ha	0.00 ha	7	
8	利用者 那須 政昭	—	0.00 ha	0.00 ha	水稲	1.05 ha	0.00 ha	8	
9	利用者 熊谷 将	水稲・大豆	0.72 ha	0.00 ha	水稲・大豆	0.72 ha	0.00 ha	9	
10	利用者 那須 敬太	—	0.00 ha	0.00 ha	水稲・小豆	0.37 ha	0.00 ha	10	
11	利用者 岸 誠也	水稲・野菜	2.38 ha	0.50 ha	水稲・野菜	3.58 ha	0.00 ha	11	
12	利用者 岸 一輝	水稲・イモ類	0.27 ha	0.00 ha	水稲・イモ類	0.27 ha	0.00 ha	12	
13	利用者 横山 千代治	水稲・野菜	0.62 ha	0.00 ha	水稲・野菜	0.62 ha	0.00 ha	13	
14	利用者 斎藤 靖徳	野菜・果樹	0.63 ha	0.00 ha	野菜・果樹	0.63 ha	0.00 ha	14	
15	利用者 森山 一宏	水稲	0.85 ha	0.00 ha	水稲	0.85 ha	0.00 ha	15	
16	利用者 深石 好美	水稲	1.08 ha	0.00 ha	水稲	1.08 ha	0.00 ha	16	
17	利用者 (株)なつかしの森	イモ類	0.55 ha	0.00 ha	イモ類	0.55 ha	0.00 ha	17	
18	利用者 石飛 幹祐	—	0.00 ha	0.00 ha	水稲	0.61 ha	0.00 ha	18	
19	利用者 信藤 晃	—	0.00 ha	0.00 ha	水稲	0.29 ha	0.00 ha	19	
20	利用者 渡邊 博司	水稲	0.45 ha	0.00 ha	水稲	0.45 ha	0.00 ha	20	
21	利用者 阿部 潤	水稲	1.01 ha	0.00 ha	水稲	1.01 ha	0.00 ha	21	
22	利用者 永田 勝広	野菜	0.07 ha	0.00 ha	野菜	0.07 ha	0.00 ha	22	
23	利用者 岸 友明	水稲	0.08 ha	0.00 ha	水稲	0.08 ha	0.00 ha	23	